

小平市立学園東小学校避難所開設準備委員会 要旨

1 日時

令和8年3月17日（火） 午後7時00分から午後8時10分まで

2 場所

学園東小学校2階視聴覚室

3 参加者

16名

4 内容

(1) 開会挨拶

(2) 本日の議題・報告事項

① 発災直後の「初動期の避難所運営活動フロー」の見直しについて

現在のマニュアルには、発災直後の避難所開設の準備に当たり、受付場所をどこに、いつ設置するかなどが具体的に記載されていないため、別紙フロー及び校庭レイアウト図(案)のとおり、見直しを図りたい。

→基本的に示されたフローをマニュアルに追記する形で対応を図っていく。

その他の課題として、実際に発災したときは、多くの人が押し寄せるため、人員整理はかなり難しくなることが考えられる。夜間については、受付場所にライトを設置すれば、人が集まる目印となるが、日中は何かしらの目印となるものがあつた方がよい。(多くの人が集まり会場内が混乱するため)

② 令和7年度「避難所開設準備委員会連絡会」の参加報告について

DAY. 1：令和8年2月7日（土）午前9時30分～午前11時30分

- ・実際に発災したら、マニュアルどおりにはいかないことを感じた。
- ・自宅が損壊してしまったら、車で来る人も考えられる。ファーストアクションカードへ、車対応のこと（進入禁止など）を記載した方がよいのでは。
- ・マンホールトイレは、平時から水を溜めておくことでもよいのでは。水を溜めたままにしておいた場合、漏水は大丈夫か、次回までに市で調べておいていただきたい。匂いや藻が発生する恐れはあるか。水を溜めることなどについて、そのあたりの指針を市で示してはどうか。

DAY. 2：令和8年2月21日（土）午前9時30分～午前11時40分

【発災時における3つのポイント】

1. 正解というものが無い。(状況・状態・地域特性などによる)
2. 避難者も共に運営していく体制への意識を持つ必要がある。
3. 公平・公正を見間違えないように留意する。

小平市立学園東小学校避難所開設準備委員会 要旨

- ・避難所連絡会では、課題が次々に投げかけられ、短い時間で判断していくことが求められた。
- ・避難所連絡会は今回で3回目となるが、各避難所における考え方、意見交換ができる貴重な場になっているので、引き続き委員の中から様々なメンバーが参加していただきたい。

5 その他

(1) 安平町立早来学園のICTへの取組みについて

ICTを活用した空間設計であり、「学校」と「まちのコミュニティセンター」の2つの機能の両立を実現。

- ・給食室は卓上コンロであり、避難所になったときも使えるようになっている。
- ・図書室と特別教育室は開放されており、顔認証制度を取り入れている。

(2) 避難所運営マニュアル作成の指針（令和8年2月修正）について（防災危機管理課）

【主な修正内容は以下のとおり】

- ・新型コロナウイルス感染症対策編の位置付けを記載する。
- ・避難所避難者の1人当たりの居住スペースを3.5㎡以上確保するよう努める。（スフィア基準に準拠）
- ・避難所避難者、避難所外避難者及び在宅避難者を定義する。
- ・両委員会ともに構成員の4割以上は女性とすることを目指す。
- ・緊急初動要員の出勤基準が震度5強以上から震度6弱以上へ変更となったことに伴い、避難所開設準備委員会についても概ね震度6弱以上で参集する。
- ・総合受付を設置し、避難者の健康確認を行い、居住スペースの振り分け等を行う。総合受付にて案内される一般用受付または専用受付を設置し、居住スペースを指定する。
- ・避難所外避難者の受付窓口業務や避難所外避難者の名簿（在宅等避難者名簿）の作成及び管理を行う。
- ・男性用トイレと女性用トイレの比は1：3とする（スフィア基準に準拠）
- ・各種洋式の変更

6 次回会議

日時：令和8年5月26日（火）午後7時から

場所：学園東小学校2階視聴覚室